

- 令和 5 年 6 月に「こどもの自殺対策に関する関係省庁連絡会議」（議長：こども政策担当大臣）において取りまとめた「**こどもの自殺対策緊急強化プラン**」に基づく取組を進めるため、以下のとおり、各省庁において令和 8 年度予算概算要求等を行っている。

「こどもの自殺対策緊急強化プラン」	令和 8 年度予算概算要求等
こどもの自殺の要因分析 - 警察や消防、学校や教育委員会、地方自治体等が保有する自殺統計及びその関連資料を集約し、多角的な分析を行うための調査研究の実施 - 学校等における児童生徒等の自殺又は自殺の疑いのある事案についての基本調査・詳細調査の実施。国における調査状況の把握・公表 自殺予防に資する教育や普及啓発等 - すべての児童生徒が「SOSの出し方に関する教育」を年 1 回受けられるよう周知するとともに、こどもの S O S をどのように受け止めるのかについて、教員や保護者が学ぶ機会を設定 「心の健康」に関して、発達段階に応じて系統性をもって指導。「心の健康」に関する啓発資料の作成・周知 自殺リスクの早期発見 1 人 1 台端末の活用等による自殺リスクの把握のための、システムの活用方法等を周知し、全国の学校での実施を目指す。科学的根拠に基づいた対応や支援のための調査研究 - 自殺リスク含む支援が必要な子どもや家庭を早期に把握・支援するため、個人情報の適正な取扱いを確保しながら、教育・保健・福祉などの情報・データを分野を超えた連携に取り組む。 - 公立小学校、中学校等でのスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置促進	- こどもの自殺に関する情報を集約し、多角的に分析するための調査研究の実施 令和 8 年度概算要求：0.2 億円【こども家庭庁】 - 都道府県等に対して基本調査の実施状況等について調査を実施【文部科学省】 - 学校の長期休業に合わせて通知を发出する等により、「SOSの出し方に関する教育」を含めた自殺予防教育を実施すること等を周知【文部科学省】 - 地域自殺対策強化交付金により、地方自治体によるゲートキーパー養成研修実施を支援 令和 8 年度概算要求：47 億円の内数【厚生労働省】 - 学習指導要領に基づく指導の着実な実施（啓発資料の周知）【文部科学省】 1 人 1 台端末等を活用した「心の健康観察」の全国の学校での導入を推進するため、無償・有償で利用できる健康観察・教育相談システムの一覧や、システム構築のためのマニュアルを作成し、通知や研修会等において積極的な周知を実施【文部科学省】 ※ 学校の ICT 環境整備 3 年計画（2025～2027 年度）における、1 人 1 台端末を活用した児童生徒の学校生活を支援するツール（例：児童生徒の心や体調の変化を早期に発見し、支援するツール）の整備に必要な経費を踏まえて地方財政措置 - こども一人ひとりに応じた教育・保育、保健、療育、福祉を届けられるデータ連携基盤の構築を目指すために調査研究事業を実施。令和 8 年度概算要求：0.8 億円の内数【こども家庭庁】 - スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置充実 令和 8 年度要求・要望額：95 億円【文部科学省】

電話・SNS等を活用した相談体制の整備

- ・「孤独・孤立相談ダイヤル」（#9999）の試行事業の実施
- ・LINEやウェブチャット・孤立相談等のSNSを活用した相談体制の強化

自殺予防のための対応

- ・多職種の専門家で構成される「若者の自殺危機対応チーム」を都道府県等に設置し、自殺未遂歴や自傷行為の経験等がある若者など市町村等では対応が困難な場合に、助言等を行うモデル事業の拡充。その上で、危機対応チームの全国展開を目指す。
- ・不登校児童生徒への教育機会の確保のための関係機関の連携体制の整備や、不登校特例校の設置促進・充実

遺された子どもへの支援

- ・地域における遺児等の支援活動の運営の支援

こどもの自殺対策に関する関係省庁の連携及び体制強化等

- ・こども家庭庁の自殺対策室の体制強化、関係省庁と連携した啓発活動
- ・指定調査研究等法人における必要な情報収集・調査分析を実施する体制強化
- ・「こども若者★いけんぷらす」によるこどもの意見の公聴、制度や政策への反映（支援につながりやすい周知の方法も含む）
- ・関係閣僚によるゲートキーパー研修の受講及び全国の首長に向けた受講呼びかけメッセージの作成

- ・年末年始等の既存の相談窓口が閉まる期間における孤独・孤立相談事業の実施
令和8年度概算要求：2.6億円の内数【内閣府】
- ・孤独・孤立対策ウェブサイトの18歳以下を対象としたこども向け専用ページやチャットボット等により、相談先の案内など声を上げやすくするための情報発信に取り組む
令和8年度概算要求：0.2億円【内閣府】
※デジタル一括計上予算として要求
- ・地域自殺対策強化交付金等により、地方自治体及び民間団体が行うSNSの活用、こころの健康相談統一ダイヤルにおけるフリーダイヤルの導入による相談体制等を強化
令和8年度概算要求：4.8億円の内数【厚生労働省】
- ・地域自殺対策強化交付金等により、こども・若者の自殺危機対応チームによる支援者支援を更に推進
令和8年度概算要求：53億円の内数【厚生労働省】
- ・「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」に基づき、学校内外の教育支援センターの機能強化や学びの多様化学校（※）の設置促進等を実施 ※令和5年8月に不登校特例校から名称変更
令和8年度要求・要望額：120億円【文部科学省】
- ・地域自殺対策強化交付金により、自死遺族団体に対する活動支援を実施
令和8年度概算要求：47億円の内数【厚生労働省】
- ・中学生や高校生をターゲットにした、自殺予防・自殺対策に関する情報発信を行うための広報啓発活動の実施
令和8年度概算要求：0.4億円【こども家庭庁】
- ・調査研究等業務交付金により、自殺対策に関する調査研究等の体制を強化
令和8年度概算要求：6.0億円【厚生労働省】
- ・こどもや若者の意見を聴く取組等を通じ、こどもの自殺対策に関する制度や政策に反映【こども家庭庁】
- ・地域自殺対策強化交付金により、地方自治体によるゲートキーパー養成研修実施を支援（再掲）
令和8年度概算要求：47億円の内数【厚生労働省】